

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社サンタン物流センター新築	階数	地上3F
建設地	大阪府堺市堺区南島町4丁152番	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年6月 予定	評価の実施日	2018年11月13日
敷地面積	3,542㎡	作成者	大和ハウス工業株式会社 堺支
建築面積	1,742㎡	確認日	2018年11月13日
延床面積	4,827㎡	確認者	大和ハウス工業株式会社 堺支



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合 敷地の中に出来る限り緑地を行い、生物資源の保護を目指している 特に接道部には樹木を多く植え良好な景観を形成するように努めた		その他 LED照明を採用し、エネルギー消費量を抑えるように配慮している
Q1 室内環境 内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用	Q2 サービス性能 内装仕上材は耐用年数の長いものを使用	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の緑化により、緑量の確保および暑熱環境の緩和に努めている
LR1 エネルギー BEIm=0.56	LR2 資源・マテリアル 節水型器具の採用により水資源の保護に配慮している	LR3 敷地外環境 LCCO2排出率=78%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	株式会社サンタン物流センター新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市堺区南島町四丁 152番	1.3	B+
	主用途/延床面積	工場 / 4,827.00 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	●●●●●
みどり・ヒートアイランド対策	2	●●●●●
エネルギー削減	5	●●●●●
建物の断熱性		●●●●●
安全快適な暮らし	3	●●●●●
自然エネルギー利用	—	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
	地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.8	4
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	2
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	3.0		
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	5.0	5
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	0.0	
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	3.0	3
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	3.0	
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	2.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	4.0		
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0	—

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	